

クラス番号	641	担当教員名	荒井 和樹
テーマ	社会的養護の課題と、子どもたちを支える社会資源 — 地域、家庭復帰が困難な子どもたちへの支援 —		
著書・論文 研究課題等	<b>研究課題：社会的養護から漏れる子どもたちへのソーシャルワーク</b> 著書：日本の科学者2月号2016 全国こども福祉センターでの取り組み：居場所としての「社会貢献」の重要性 子どもNPO白書2015(エイデル研究所) 第Ⅱ部 子どもNPOと司法(概説)(実践) 講演：「セーフティネットにかからない子どもたちへのソーシャルワーク」／群馬県教育委員会 「路上とサイバー空間へのアウトリーチと居場所の必要性」／豊田市子ども部 ほかに多数		

## ゼミナール概要

キーワード： 虐待、社会的養護、貧困、性産業、居場所、アウトリーチ、犯罪、ソーシャルワーク、NPO

### 目的・内容

虐待や少年事件、貧困問題が繰り返し報道されていますが、現状どのような支援体制が整えられていて、どこに課題があると思いますか。その課題に対し、あなたはどのように向き合いますか？

.....

ゼミのテーマは「社会的養護の課題」と題していますが、まずは広く子ども若者を対象とした制度や支援の在り方について、様々な角度、視点から体験的に学びます。そして、社会的養護の枠組みや公的支援から零れ落ちる存在に、どのように向き合い、アプローチしていくのかをフィールドワークなどを通して実践してもらいます。また、そのために必要なスキルを体得してもらいたいと考えています。

### 授業計画

前期：

1. 子どもたちの置かれている現状と、社会的養護の役割について学ぶ。
2. 社会的養護(児童養護施設、乳児院、里親など)の現状と課題について学ぶ。  
フィールドワークや全国児童養護問題研究会全国大会(6/24・25 東京)等に参加し、理解を深めます。

夏休み：フィールドワーク・ゼミ合宿・社会的養護出身の子どもたちとのキャンプ体験(任意)

後期

1. 社会的養護を取り巻く環境と、それを支える社会資源について学ぶ。
  2. それぞれが課題と感じているテーマごとに、実践(ソーシャルワーク実践)を行なう。
- 4年生では、国家試験対策、卒論指導も行います。みんなで力を合わせて楽しいゼミにしましょう！

※このゼミを希望する学生はエントリーシートに、下記事項を記載してください。

- ① 関心を持っている社会課題やテーマ
- ② その①の課題・テーマに関心を持った理由
- ③ また現段階での希望就職先、職種等

### 担当教員からのメッセージ



元児童養護施設職員、NPO 法人全国こども福祉センターの創業者(理事長)で、子ども若者を対象としたアウトリーチ実践と居場所作り、人材養成に力を入れています。とくに児童分野や若者支援にかかわる就職の支援、起業に関する助言ができると思います。

フィールドワーク、実践を中心としたゼミ運営を行なうため、自己管理と健康管理に努め、出欠・時間・提出物等を遵守してください。

意欲的に外部研修やボランティア等への参加できる学生を歓迎します。